

からあげ

作・絵 あおきひろえ

①

「ただいま」

「まあ、ケンぼう、どこいっとったんや。

こないにぬれてしもて。

だまって とんでくよつてに、むかえにも いかれへんし。

さあ、はやいことがえて、かぜひくがな。

あれ、あんた ねつあるんとちがう？

えらいこつちゃ。はよ ふとんはいり」

②

「あゝ、さいあくのクリスマスや。

まだ あめがしとしと ふってんな。

そやけど、クリスマスやったらゆきと ちがうんかな。

ちきゅうおんだんかつちゅうやつで

ゆきも ながいことみてへんな。

そやけど サンタさん、こんなあめのなか

プレゼント くばってるんかな。ごくろうさんやな。

あゝあ、いまごろ みんな ばんごはんやろか。

からあげ たべそこねたな」

③

「あれ？ そこにいるの おかあちゃんか？

あのな、からあげな……

あれ？ おかあちゃんとちがう。

なんかええにおい、ながいかみ。

あのうしろすがたは、たかしくんのママ？

ぼくのおかあちゃんに なってくれたん？

やった！

サンタさんが ねがいを

かなえてくれたんや。

わゝ、ごちそうもいっぱいや」

「ケンちゃゝん。さあ、めしあがれ」

と、ふりむいた そのかおは……

④

「わゝ!!

シチメンチヨウや!!」

「きょうから、わたしが ケンちゃんのママよ。

さあ、いつまで ねてるの？

はやくおきて、べんきようしなさい」

⑤

「いたい いたい！ つつかんといて。

だいたい なんて シチメンチョウが しやべってんねん」

「メルヘンのせかいでは、なんでもありなのよ。

ホーホッホッ

「なにが、メルヘンや。

おまえのかおが ヘンやつ！」

「ホーッホッホッホッ」

「いたいがな、やめてえな、いたいちゅうね。

わゝ たすけてゝ おかあちゃゝん！」

⑥

「ケンぼう、ケンぼう、だいじょうぶか」

「あ、おかあちゃん。

よかった。おかあちゃん、よかった」

「なにを ゆうてんねん。おかしなこやな。

ゆめでも みたんか」

「ううん、なんでもないねん。

それより おかあちゃん、おなかへった。

からあげたべたい」

「そんなもん、とつくに あれへんがな」

「えゝ！ からあげゝ。からあげ！ からあげ！」

「しょくよくが でてきたところをみると…

よかった。ねつ、さがってるわ。

からあげなんか、またなんぼでも つくつたるさかいな。

さあ、おてんきはどうかやろ」

⑦

おかあちゃんが そういって、カーテンを あけると

おひいさんが パアとさしこんで

こころはればれ、

あめも からっと あがりました。